

伊豆半島一周サイクリングルート



- 太平洋岸自転車道の一部として、矢羽根型路面表示の設置により自転車走行空間の整備を行い、全延長の整備が完了
- 伊豆地域では、東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技の開催を契機に、バイシクルピットの整備、レンタサイクル、サイクルイベントをはじめ、官民を挙げてサイクルツーリズムの取組が活性化

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

○自転車走行空間の整備

- ・矢羽根型路面表示の設置
- ・自転車ピクトグラムの設置
- ・注意喚起看板の設置(トンネル、急勾配)



(矢羽根型路面表示)
設置箇所の走行状況
(注意喚起看板) (ピクトグラム)

○ルート案内サインの整備

- ・統一コンセプトに基づき、案内標識を設置
- ・路面表示の設置

サイクルツーリズム推進のための取組

- バイシクルピットとサイクリストウェルカムの宿の認定
- レンタサイクルやシェアサイクル(e-BIKE含む)の促進
- 「ガイドライド」や「e-BIKE試乗会」等のイベント開催
- 鉄道、バスや船等へ自転車を積み込むモーダルミックス拡大
- 情報発信(ホームページ、SNS、サイクリングマップ等)
- 伊豆e-BIKE充電ネットワークの構築



出典：伊豆市 観光情報サイト
バイシクルピットの例



出典：伊豆の国市HP
e-BIKEもレンタル可能(道の駅)



出典：コナスティ伊豆長岡HP
室内に自転車を持ち込みできる宿泊施設



バスや鉄道、船等との連携

自転車走行空間整備状況
全延長整備済み(矢羽根型路面表示)

